

4 地域の再生・発展に向けた取り組み

I 「緑の流域治水」の更なる推進による 1日も早い安全・安心の実現

【「緑の流域治水」の推進】

○ 「流域治水プロジェクト」「河川整備計画」の推進・情報発信

- ・ 河川整備、砂防・治山対策、森林整備、避難体制の強化などの各取り組みの着実な実施
- ・ 「命と清流を守る」流水型ダムの整備促進と五木村・相良村の振興
- ・ 「緑の流域治水」の見える化（各種取組の積極的な情報発信等）の推進

○ 防災・減災力の強化

- ・ 防災情報通信体制の強靱化
- ・ 「球磨川リバーミュージアム構想」による地域連携・防災力強化・環境教育のフィールドを創造



【すまい・コミュニティの創造】

○ 安全・安心な住まいの確保となりわいの再建

- ・ 最後のおひとりまでそれぞれの意向に沿った住まいの再建の実現
- ・ 災害公営住宅の早期完成に向けた支援
- ・ かさ上げ等による宅地再生と高台等の安全な場所への移転促進
- ・ 球磨村や八代市坂本町における医療・福祉・教育・行政などの生活サービス基盤の再建・継続支援
- ・ なりわい再建支援補助金等による継続した事業再建支援
- ・ 農林漁業生産基盤の着実な復旧

○ ふるさとの魅力あふれるまちづくりとコミュニティの形成

- ・ 人吉青井地区をはじめとした道路改良と一体的な街並み空間の再構築の推進
- ・ 清流川辺川・球磨川を活かしたかわまちづくり計画及び復興まちづくり計画等に基づく被災地の拠点づくりの推進
- ・ 交流人口の創出につながるような遊水地利活用の検討・支援
- ・ 住民の意向に沿ったコミュニティ形成支援の継続
- ・ 域外への転出者もふるさととのつながりを保つ取組み支援
- ・ 買い物困難者への支援や地域の実情に応じたコミュニティ交通の検討・支援



【災害に強い社会インフラ整備】

○ 国道219号、球磨川に架かる橋梁等の早期復旧

○ 道路のリダンダンシー確保

- ・ 国道445号、県道宮原五木線等の整備

○ JR肥薩線・くま川鉄道の早期復旧



II 若者が“残り・集う”産業・雇用の創出

【観光を軸とした創造的復興の実現】

○ 球磨川と鉄道の2つのラインを活かした県南地域ならではの観光振興モデルの創出

- ・ JR肥薩線全線の鉄道復旧を見据えた観光利用・日常利用促進に向けた取組推進
- ・ 人吉駅に保存する「SL人吉」を活用した鉄道観光の拠点化支援
- ・ くま川鉄道の全線運転再開を活かした賑わいづくり
- ・ 「おかどめ幸福駅」との同駅名友好提携を活かした台湾からの誘客促進



○ 地域の資源とアニメなどの観光コンテンツを活用した賑わい創出

- ・ 地域の文化・歴史・自然・温泉・アニメ等を活用した誘客・周遊促進
- ・ 「球磨焼酎」の更なるブランド化・販路拡大・海外展開を支援



【地域の特色を活かした産業活性化と雇用の創出】

○ 森林資源をフル活用した“緑の雇用”の創出と稼げる農林畜水産業の実現

- ・ くまもと林業大学校県南校を核とした産業振興や移住定住の促進
- ・ 先進的な林業施策の導入・実証等による持続的な林業振興の促進
- ・ 森林空間を健康、観光、教育等多様な分野で活用する「森林サービス産業」の地域全体における展開
- ・ 森林環境教育を通じた都市農村交流によるこどもからの関係人口創出
- ・ 新規作物導入や産地拡大による新たな担い手の確保・育成



○ 新たな県営工業団地の整備等を活用した雇用の創出

- ・ 県南地域への企業誘致促進と、流域市町村への経済効果の波及を目的とした八代地域への新たな県営工業団地の整備
- ・ IT企業・コンテンツ関連企業や県南フードバレー構想の推進による食品関連企業の誘致推進



○ 事業承継の支援など地域経済活性化・雇用機会創出の取組支援強化

○ 環境に最大限配慮した流水型ダムを活かした周辺産業の活性化

- ・ 地域資源と連携したインフラツーリズムの推進
- ・ ダム建設の経済効果が地域にもたらされる工夫の検討



【若者が定着・還流する環境の創造】

○ 若者が魅力を感じる学びの場の創出

- ・ 高校と地元自治体や企業、大学等が連携した学びの充実
- ・ 優れた才能や個性を伸ばす教育ができる環境の整備



○ 学校と地域をつなぐ仕組みづくりやキャリア教育の実施

- ・ 地元企業等と連携した奨学金の返還サポートの推進
- ・ 専門学科を有する高校と地元企業等が一体となった人材育成やマッチングの推進
- ・ 地元の学生と企業のつながりを創出する企業訪問や出前授業等の実施
- ・ 地元企業等の良さや地元で暮らすことの魅力等を情報発信

